

麦わらすき込み実践マニュアル

- 麦わらは、**有機物が豊富**に含まれている有機質資材です。

麦わらをすき込むことによって、**地力は向上し、土壌生産力も向上**します。

燃やさず、地力向上・収量アップのためにすき込みましょう！



麦わらに含まれる成分

- 麦わらには、植物が必要とする栄養の三大要素である「**チッソ**」、「**リンサン**」、「**カリ**」が**豊富**に含まれており、3年以上すき込むことによって無機質肥料の投入を抑えることができます。

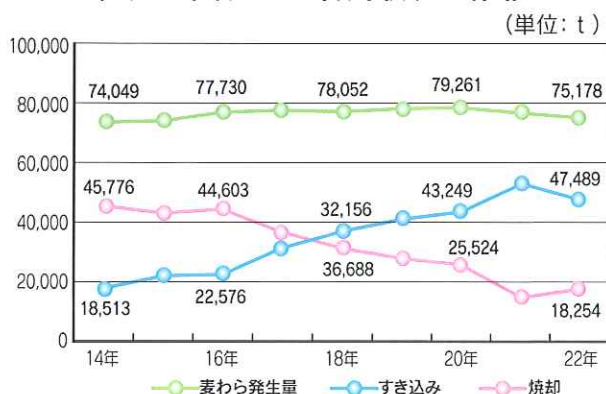
	炭 素	ケイ酸	チッソ	カ リ	リン酸	カルシウム	マグネシウム	評価金額
大麦わら	45.2 %	4.5 %	0.5 %	2.18 %	0.21 %	0.50 %	0.16 %	27,148 (円/10a)
小麦わら	41.2 %	4.5 %	0.3 %	1.76 %	0.18 %	0.36 %	0.10 %	27,893 (円/10a)
稲 わら	38.0 %	15.0 %	0.6 %	1.70 %	0.20 %	0.50 %	0.10 %	44,130 (円/10a)

農業試験研究センター・JAさがのデータをもとに作成

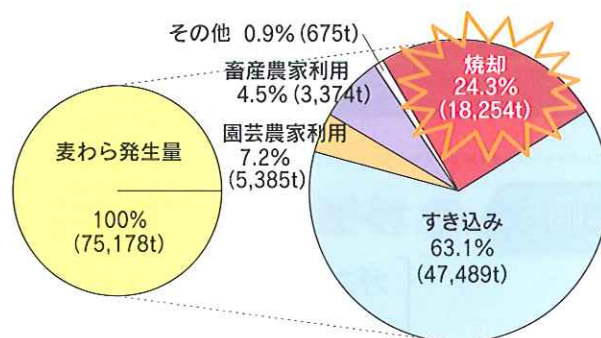
県内における麦わらの利用状況

- 県内における麦わらの利用状況は、水田へのすき込みが年々増加し、焼却率も減少傾向にありましたが、昨年度の焼却率は**24.3%**と**上昇に転じ**ています。

＜直近の麦わらの利用状況の推移＞



＜H22年度の麦わら利用状況＞



県園芸課データをもとに作成

佐賀県稲わら麦わら適正処理対策会議
(佐賀県・JA佐賀中央会・JAさが・佐賀県生産組合連合協議会)

麦わらすき込みの手順・ポイント

手順1 ● カッターとドロッパーを切り替えましょう!

〔麦わらは、バラ落としせずに、細断し圃場一面に散布しましょう。〕

手順2 ● コンバインのカッターの調節を行きましょう!

コンバインのカッターの刃



〔代かき時の浮遊量を減少させるため、麦わらは15cm 以上の長めにカットしましょう。〕

手順3 ● 麦わら分解促進のため窒素を添加しましょう!

〔麦わらすき込み開始後3年間は、麦わら分解のため、窒素2.5 kg / 10aを元肥に加える必要があります。〕

手順4 ● 深め、早めの耕起とベタかき(極浅水)を行きましょう!

トラクタの尾輪の
後に水がある程度



長め切りとベタかきで
土となじんで
アズは無い



ロータリーの押さえ板の
後ろからふわあ〜って
泥が上がる状態



手順5 ● 移植後の水管理を徹底しましょう!

〔ガスの発生は、移植後4週間でピークを迎えます。
このため、移植後15 日、25 日に水の入れかえ(強制落水)
を行きましょう。
その後は、浅水管理を行い、間断灌水、中干しを行きましょう。〕

お問い合わせは、お近くの 農業改良普及センター、JA等 にご相談下さい。